2008年5月
社団法人日本玩具協会
共遊玩具推進部

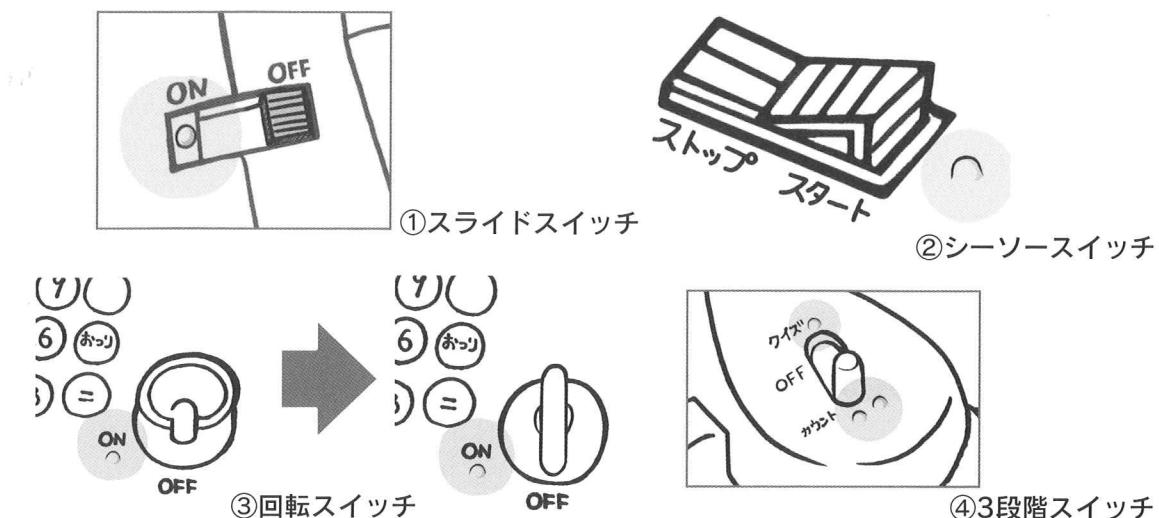
目　次

盲導犬マーク

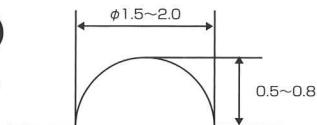
うさぎマーク

●共遊玩具開発のヒント

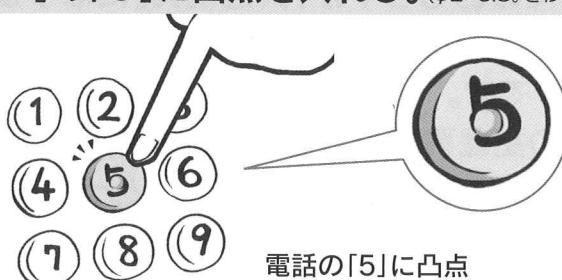
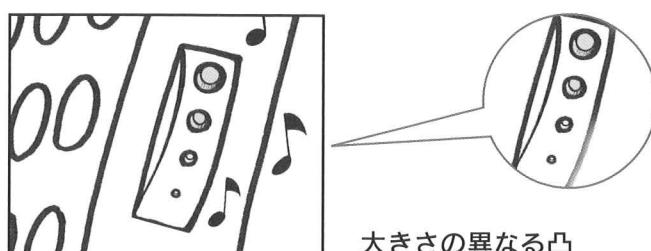
共遊玩具とは?

目または耳の不自由な子どもたちにも楽しく遊べるおもちゃ、あるいは、目や耳の不自由なお父さん・お母さんにも扱いやすいおもちゃを「共遊玩具」といいます。この「共遊玩具開発のヒント」は、そのようなおもちゃが一つでも多く産まれることを願い、日本玩具協会産業向上振興委員会の「共遊玩具推進部会」によって作成されました。

おもちゃの設計段階で、このガイドラインに書かれていることに注意を払うと、普通につくられる多くのおもちゃが「共遊玩具」になります。「共遊玩具」は障害のある人にとって扱いやすいばかりでなく、私たちみんなにとって、より楽しく、より扱いやすいおもちゃです。

このガイドラインの記載事項のうち、開発の過程で可能なことを、一つでも多く採用できれば、それだけその玩具は多くの人にとって楽しく扱いやすいものとなります。

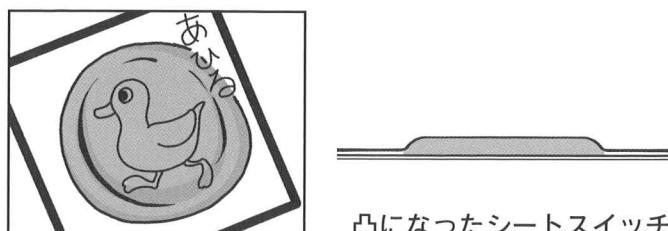
(※　*の付いた項目は、これまでこの活動への賛同メーカーによって守られてきた決まり事です。消費者の混乱を防ぐため、この決まり事は可能なかぎり遵守してください。)

1 スイッチ類は触覚にもわかりやすく

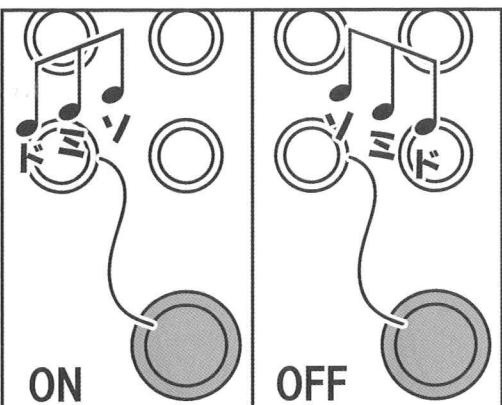
＊1.スイッチの「ON側に」凸点を入れる。（φ2×0.8。さわってわかりやすければ多少の増減可能）

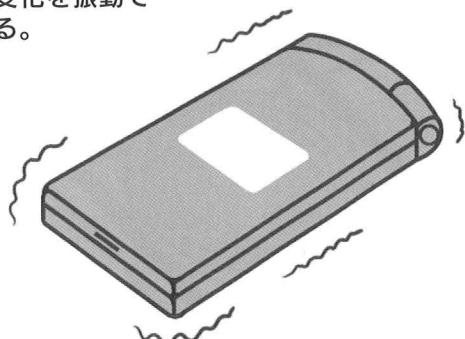
①スライドスイッチ　②シーソースイッチ　③回転スイッチ　④3段階スイッチ

凸の形状

形状については、φ2×0.8を基本とするが、範囲を設ける。
（JIS S 0011（凸点のJIS規格）による）

φ1.5〜2.0
0.5〜0.8

＊2.電話玩具等の「10キー」の「5」に凸点を入れる。（φ2×0.8。さわってわかりやすければ多少の増減可能）

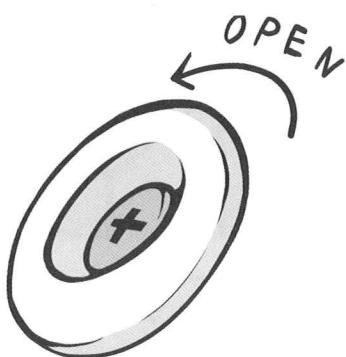
電話の「5」に凸点

3.ボリューム／増減スイッチに、大きさの異なる凸表示をする。

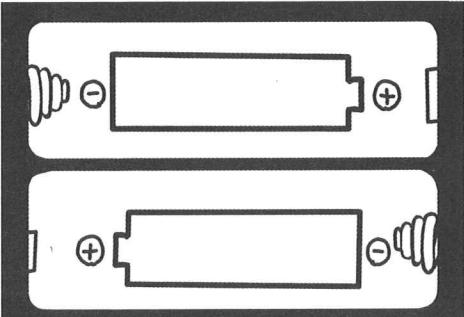
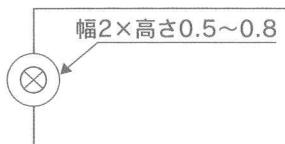
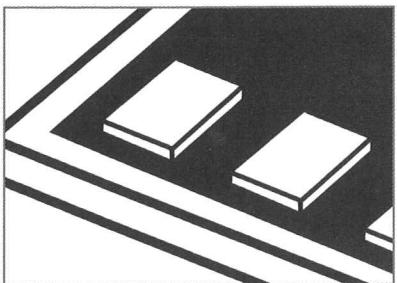
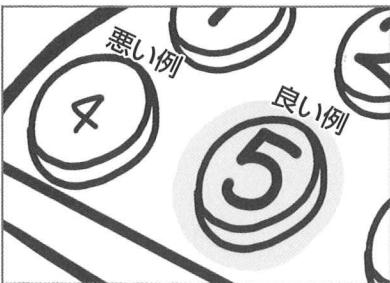
大きさの異なる凸

4.シート式スイッチは、凸状にする。

凸になったシートスイッチ

2 ワンプッシュスイッチは音あるいは振動などで状態を知らせる

ワンプッシュごとにON/OFFが切り替わるスイッチは、音あるいは振動などでも状態を知らせる。

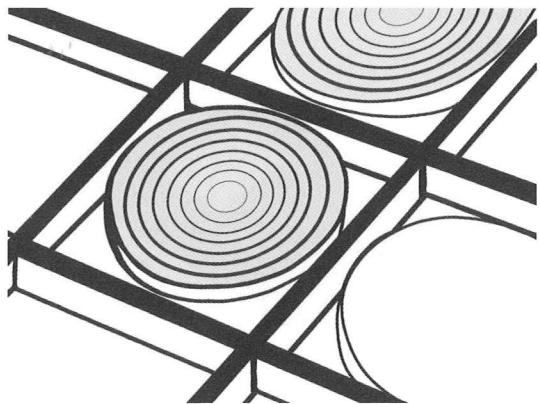
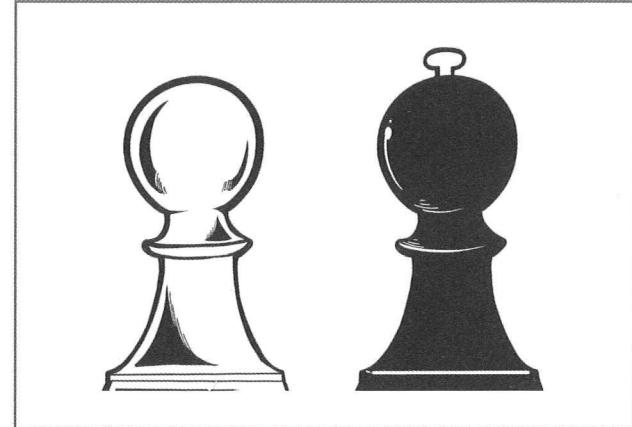
①音でスイッチのオンとオフを知らせる

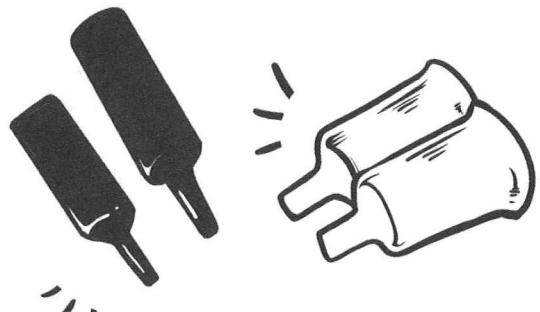
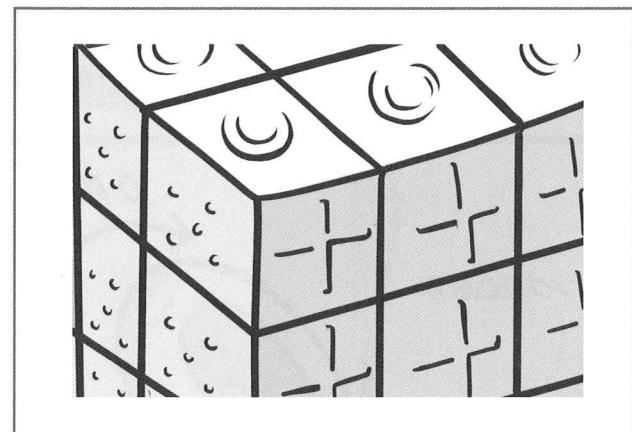
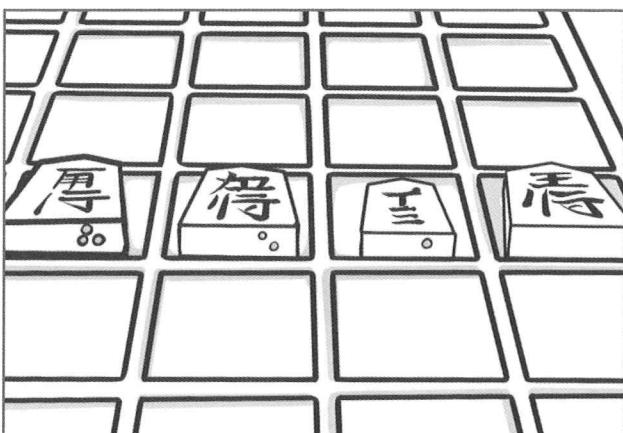
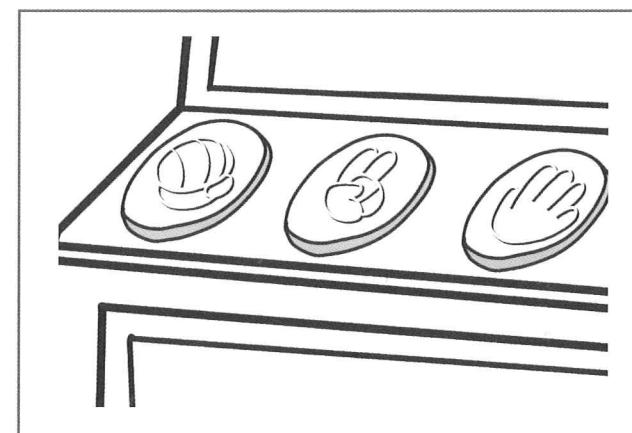
携帯電話のマナーモードのように状況の変化を振動で知らせる。

②振動でスイッチのオンとオフを知らせる

3 電池蓋と電池ボックスへの触覚表示

＊電池蓋の「ビス穴の周囲」に「リング型」の凸表示をする。(幅2×高さ0.5〜0.8)

電池ボックスの表示
ビス止めの穴の縁に、
リング型の凸表示をする。
玩具には、たくさんの
ビス止め穴があります。
その中で、「この穴は重要です」
という意味で、凸表示をする。

電池の正しい向きを伝える工夫
1.プラス・マイナスの接点の形状の違い
2.電池ボックス内に刻印で表示

4 操作部は見やすく

①背景とのコントラストのはっきりした表示をする。

②なるべく大きな文字を使う。

悪い例:
おはようございます。
おはようございます。
良い例:
おはようございます。

③読みやすい文字を使う。

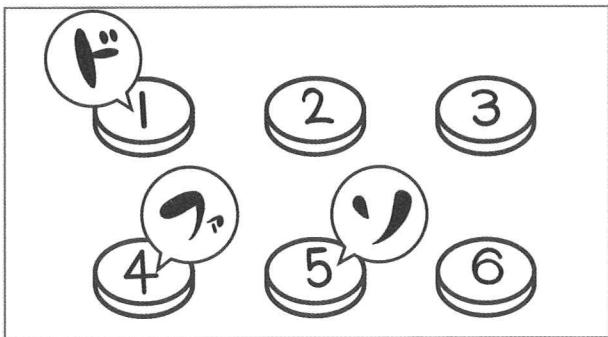
5 必要な識別は触覚でも可能に

遊びに識別を要する色の違いを、手触りや形状の違いでも表示する。

①浮き出した模様「駒の白黒」

②凸状の印「チェスの駒の頭のビス有無」

③太さの違いで色の違いを表現

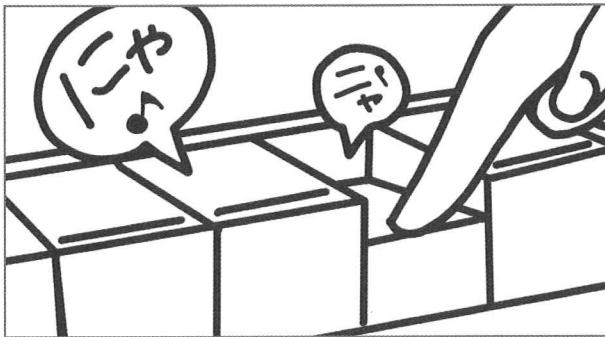
④手触りやマークで色の違いを表現

⑤凸点の数や配置の仕方によって駒を識別

⑥図柄を刻印

6 リアクションを音やことばで

1.リアクションの内容を言葉で伝える

①正解・不正解を言葉で

②勝ち負けを言葉で

③計算の結果を言葉で

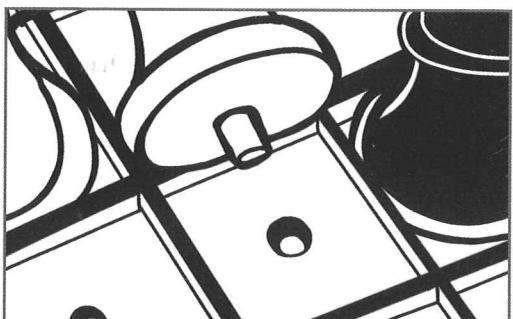
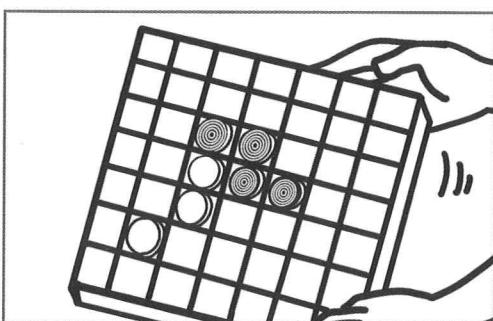
2.音の高さに変化をつける

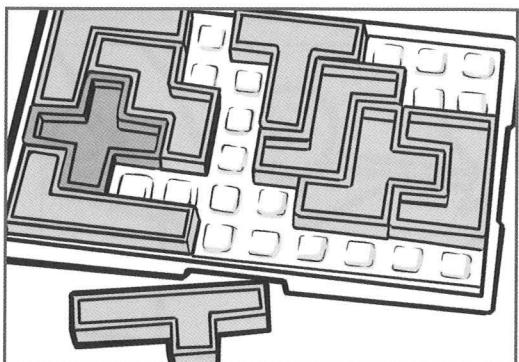
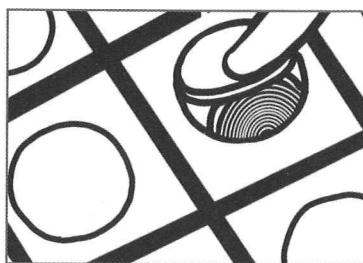
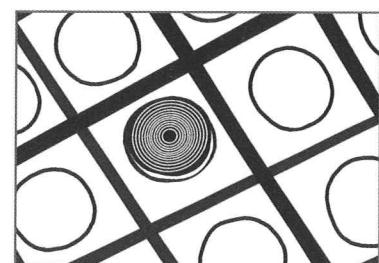
①レジのキー0〜9にドレミの音を割り当て、
計算の結果もドレミで知らせる。
数字に異なる高さの音

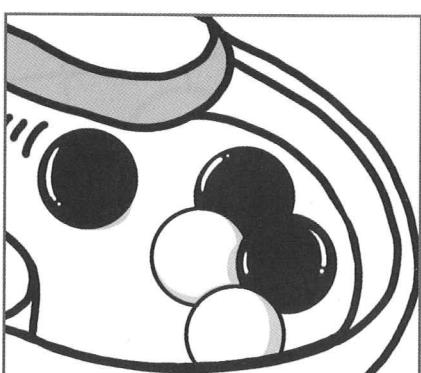
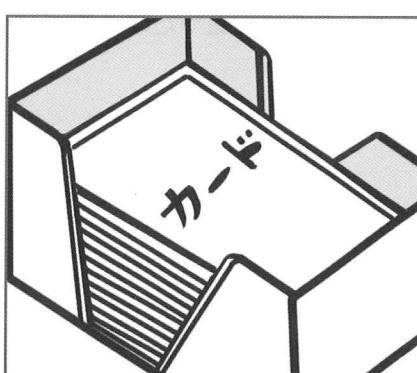
②それぞれのキーに異なる音程

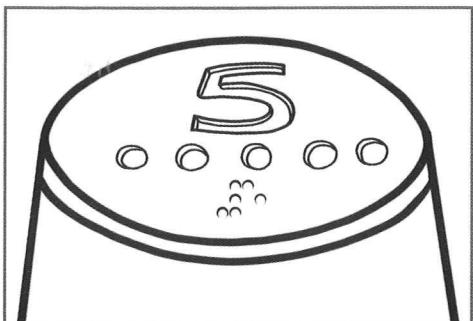
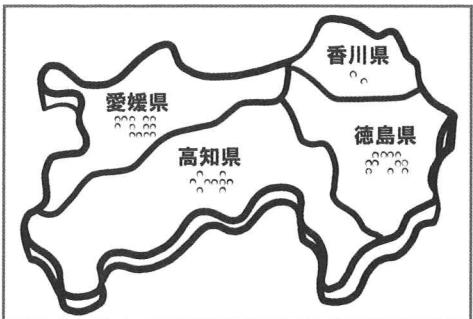
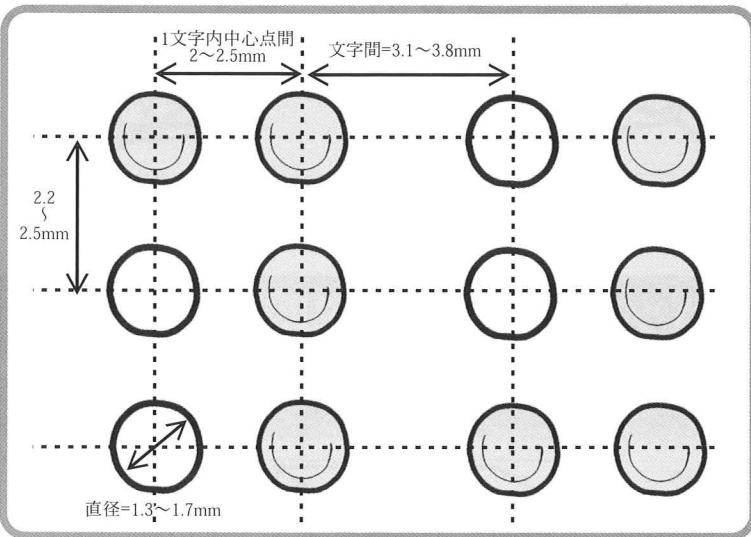
3.状況を異なる電子音や音楽で伝える

3びきの動物に違った鳴き声

4.移動する際に音を加える

①音の出るボール

②音声が出るラジオコントロール玩具

7 ずれにくく、あるいはばらばらになりにくく

1.触ってもずれにくいように工夫する

①駒を差し込んで固定

②枠やマグネット

③滑りどめのついたパズル

④手の不自由な人にも楽しめる

2.部品がばらばらにならないように工夫する

①リングでつなぐ

②ボール受け

③ケース兼用カードホルダー

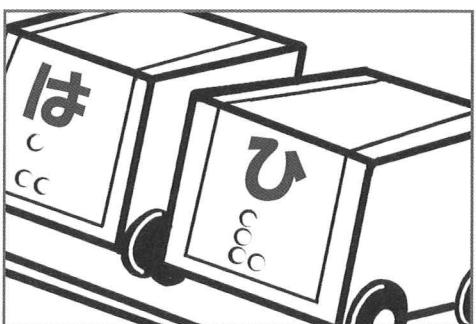
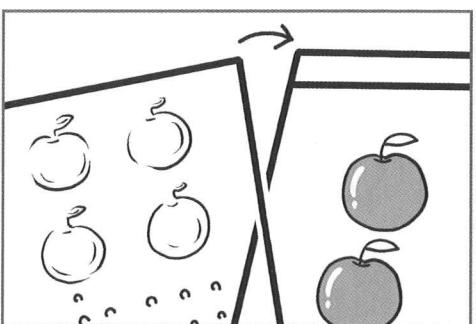
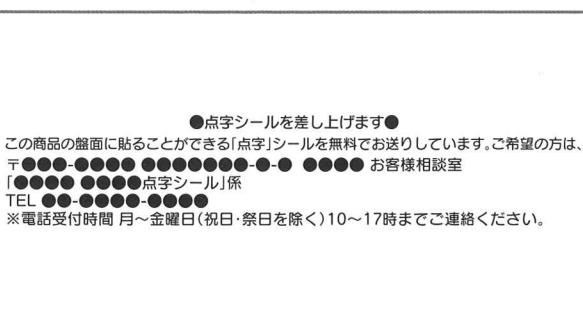
8 点字や付属シールで対応

1.点字を入れる。点字は指先で読む文字なので、寸法を守る事が大切。

①数字を点字表示

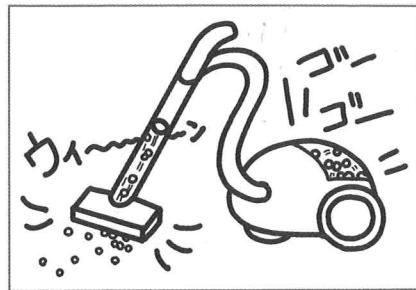
②略称を点字表示

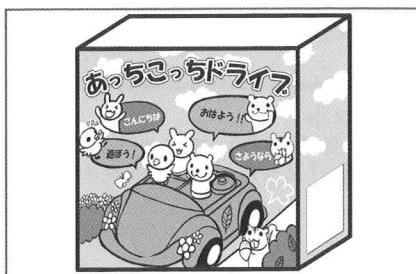
③「点字寸法図」のイラスト

※点字の寸法 1文字内中心点間(横)=2.0〜2.5mm、(縦)=2.2〜2.5mm
文字間=3.1〜3.8mm、直径=1.3〜1.7mm、高さ=0.3〜0.5mm

2.点字/凸図シートを作成し希望者に配布する。

①点字シート

②点字と大きなひらがな

③イラストを単純な図柄に

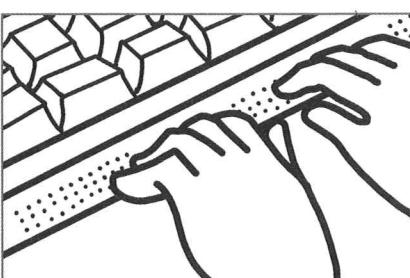
④パッケージの案内表示例

9 うさぎマークのおもちゃ

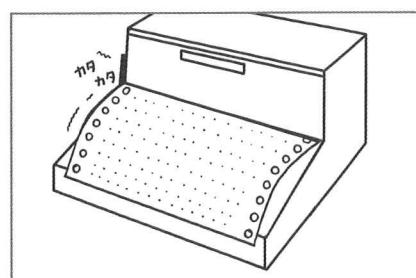
①正解・不正解を見てわかるように表示「よくできました」

②失敗を振動で表現

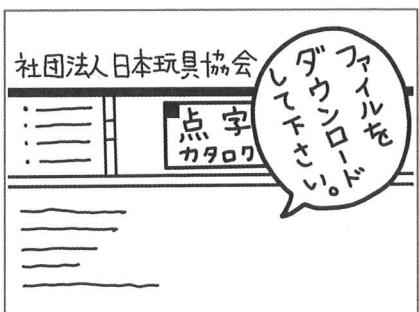
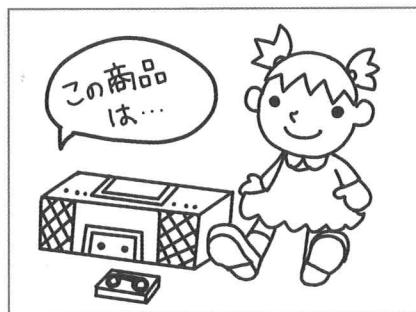
③動かすと中で玉が跳ねる

10 パッケージ、取扱説明書、商品情報の提供

1.商品から出る音や言葉をパッケージや取扱説明書に表記する。

①商品から出る音声をパッケージに表示

②字幕表示の案内

2.商品紹介のホームページに、ダウンロード可能な取扱説明書を掲載する。

(目の見えない人も「スクリーンリーダー」というソフトを使ってホームページ上の文字を音声で聴いたり点字に変換して読むことができます。)

①スクリーンリーダー

②点字ディスプレイに表示

③点字を打ち出すプリンターと、点字が打ち出された紙

3.インターネット、CD、カセットテープ、DVDなどによる取扱説明書の配布

①日本玩具協会点字カタログのダウンロードページ

②カセット版取扱説明書

日本玩具協会

盲導犬マーク・うさぎマーク取得までの流れ

「共遊玩具」として盲導犬・うさぎマークをパッケージに表示し、販売を希望する場合は次の通り手続きが必要です。なお、メーカー登録期間は年度(4月1日～翌年3月末日迄)登録とさせて頂きます。「モニター審査」は随時実施します。新規登録の有効期限は、該当商品が掲載されたカタログの有効期間(次回カタログ発行時)までとします。

協力メーカーの「登録」をして下さい。

・登録済みのメーカー様は自動更新となっています。
(共遊玩具活動参加料3万1500円)
但し、変更事項がありましたら登録申請書をご提出下さい。

「モニター審査」を受けて下さい

・モニター審査申込書に必要事項をご記入の上、商品と一緒に事務局にご提出下さい。(モニター審査は無料です)

商品登録をして下さい

・モニター審査に合格した商品は登録申請書に必要事項をご記入の上、事務局にご提出下さい。

所定の共遊玩具登録料をお支払い下さい

・マーク使用の際は、1点につき5,250円の使用料(初年度のみ)がかかります。

マーク使用承認証を発行します

・マーク使用料金の入金を確認しだい、協会よりマーク使用承認証を発行致します。(商品画像とサンプル2個をご提出下さい)

パッケージにマークを表示して下さい

・清刷が必要な場合は事務局にご請求下さい。

(おもちゃカタログ掲載料は別途1コマ1万500円が必要です)

「共遊玩具」協力メーカー登録申請書

平成　　　年　　　月　　　日

社団法人　日本玩具協会　殿

社　名

所在地　〒

代表者　　　　　　　　　　　　　　　　　　印

連絡先　☎

貴協会「共遊玩具推進部」が推進する「共遊玩具」活動に賛同し、協力メーカーとして「登録」致します。また、下記のものを弊社の担当と致します。

担　当　者	印
所属・役職	
連　絡　先	〒
電　　話	
F　A　X	

「共遊玩具」モニター審査申込書

社団法人　日本玩具協会　殿　　　　　平成　　年　　月　　日

社　名

住　所

担当者名　　　　　　　　印

電　話

ＦＡＸ

下記商品を、「共遊玩具推進部」の実施する盲導犬、うさぎマークのモニター審査に申し込みます。

商品名		
商品名	(名称)	(価格)　　　(円)
	(サイズ)縦　　×横　　×高・奥行　　(cm)	(電池)単　　×　　(本)
	ST合格番号　49-	(発売日)平成　　年　　月　　日

(商品説明)

→どんな配慮があるか、どんな点で遊びやすいか等の説明をご記入下さい。

(備　　考)

→その他、伝達事項がある場合はご記入下さい。

(モニター予定日)

モニター受付番号	担当印
No.:	

盲導犬・うさぎマーク登録申請書

社団法人　日本玩具協会　殿　　　　　　　　　　　　平成　　年　　月　　日

社　名
住　所
担当者名　　　　　　　　　　　　印
電　話
FAX

下記商品を、盲導犬、うさぎマーク適合商品として、マーク使用の申請を致します。

商品名	（名称）	（価格）　　　　（円）
	（サイズ）縦　　×横　　×高・奥行　　（cm）	（電池）単　　×　　（本）

〈写真〉

配慮箇所

ST合格番号

モニター審査合格番号

登録受付番号	担当印
No. :	

●連絡先

【日本点字図書館連絡先】

社会福祉法人日本点字図書館
〒169-8586 東京都新宿区高田馬場1-23-4
電話 03(3209)0241
FAX 03(3204)5641
http://www.nittento.or.jp/

【点字シート製作会社(ブレイルコム)連絡先】

株式会社ブレイルコム
〒112-0002 東京都文京区小石川2-3-4 第一川田ビル6F
電話 03-5804-6206/FAX 03-5804-6207
http://www.braillecom.co.jp/

【JIS関連サイト】

高齢者・障害者配慮設計指針―点字の表示原則及び点字表示方法
検索キーワード【JIS T0921】

高齢者・障害者等配慮設計指針―情報通信における機器、
ソフトウェア及びサービス―第3部:ウェブコンテンツ
検索キーワード【JIS X8341-3】

※上記規格の一部は下記から検索して閲覧できます。
http://www.jisc.go.jp/app/JPS/JPSO0020.html

メモ